

①科目名	図書・図書館史(講義)		②科目ナンバー	CL-LB1116-L	③担当者名 (実務経験名)	非常勤講師 下川和彦 (図書館司書)
④履修期	2年 後期			⑤卒業単位	選択 1単位	
⑥免許・資格	司書選択必修					
⑦授業概要	図書を含む記録媒体の発生と歴史、及び我が国に影響を与えた欧米近代公共図書館の歴史と日本の公立図書館の歴史を中心に学ぶ。					
⑧ 到達目標	知識・理解	図書を含む記録媒体(メディア)と図書館の歴史を通して、図書館の社会的意義や役割を理解する。				
	思考・判断	図書館の歴史的経過を踏まえて、現在の課題や問題点を考えることができる。				
	態度・興味・意欲	図書館の歴史的経過を踏まえた、今後のサービス展開を考えることができる。				
	技能・表現	適切な情報資源を用いて、図書館の歴史を説明できるようになる。				
⑨ 授業計画	ア) 授業内容			イ) 事前事後学習内容(予習・復習)		ウ) 時間 (時間/ 週)
	1	オリエンテーション(記録メディアと図書)		教科書(UNIT0-3)読込(予習・復習)		4
	2	マスメディアの歴史と発展①(印刷技術と図書)		教科書(UNIT4-7)読込(予習・復習)		4
	3	マスメディアの歴史と発展②(図書以外のメディア)		教科書(UNIT8-10)読込(予習・復習)		4
	4	世界の図書館の歴史		教科書(UNIT11-15)読込(予習・復習)		4
	5	日本の図書館の歴史①(前近代から大正デモクラ		教科書(UNIT16-18)読込(予習・復習)		4
	6	日本の図書館の歴史②(戦時下から中小レポート		教科書(UNIT19-21)読込(予習・復習)		4
	7	日本の図書館の歴史③(市民の図書館から現代)		教科書(UNIT22-23)読込(予習・復習)		4
	8	日本の図書館の歴史④(子どもと読書、科学技術		教科書(UNIT24-25)読込(予習・復習)		4
	9					
	10					
	11					
	12					
	13					
	14					
	15					
⑩ 成績評価方法		知識・理解	思考・判断	態度・興味・意欲	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○		○	90%
	レポート					
	課題					
	実技					
	受講態度			○		10%
	その他					
⑪フィードバックの方法	2回目以降、前回授業についての「おさらいシート」によるフィードバック実施					
⑫教科書	『図書・図書館史』小黒浩二、JLA図書館情報学テキストシリーズⅢ 11)日本図書館協会、2013					
⑬参考書	授業時適宜紹介。					
⑭アクティブ・ラーニング						
⑮ICT活用	fwjc-online上に講義配布資料アップロード。					
⑯メッセージ・備考	教科書をよく読んで、予習・復習をするようにしてください。					
⑰関連科目	図書館概論 など。					